

# 間違えやすい 日本語クイズ

## 問題編

AとBの例文のどちらが正しいか、考えてみましょう。

### Q1. 「役不足」

不足しているのは？

- A：私の手には負えません。役不足でごめんなさい  
B：簡単すぎて私には役不足です。他の仕事をください

### Q3. 「確信犯」

日常的に聞くけれど

- A：毎回1時間遅刻するなんて、きっとあいつは確信犯だ  
B：彼は確信犯に違いない。「裁きを下した」と言っていたからだ

### Q5. 「大笑い」と「爆笑」

意味するものの違いとは？

- A：あるお笑い芸人のライブに友人と行って、2人で大笑いして帰ってきた  
B：昨日1人でテレビを見ていて、爆笑してしまった

### Q7. 「おもむろに」

漢字がイメージできれば

- A：気づかれぬように、おもむろに手を伸ばした  
B：隣の人におもむろに話しかけられて驚いた

### Q2. 「しおどき」

満ち潮？ 引き潮？

- A：1年の始まりは、目標を決めるにはしおどきだね  
B：あの会社もつぶれそうだ。そろそろしおどきかなあ

### Q4. 「敷居が高い」

なぜ行きにくい？

- A：借金を返していないし、叔父の家に行くのは敷居が高いなあ  
B：あのレストランは見るからに高級そうで、敷居が高いなあ

### Q6. 「姑息」

「姑息な手」ってどんな手？

- A：自分の手を汚さずに利益を得る、姑息な手を使うやつもいるんだな  
B：姑息な手だが、包帯を巻いてとりあえず止血した

### Q8. 「閑話休題」

どのタイミングで切り出す？

- A：そろそろ閑話休題ということで、授業に戻りましょう  
B：ずっとまじめな話だと疲れるでしょう。閑話休題、雑談でもしましょう

奥深い日本語の世界、知らずにいるのは損だと思いませんか？これを足がかりに、より興味を持っていただければ幸いです。「そんな言葉使わない」なんて言わないで、まずはトライしてみませんか？ (緋衣草)

## 解説編

意外と迷いませんでしたか？この場で正しい意味を覚えてしまいましょう。

Q1. 解答：B

謙遜の意味でこの言葉を使うのは間違っています。本来は**役(=仕事)が不足している**という意味です。つまり、役不足な仕事とは「私には不釣り合いなほど簡単な仕事」となってしまいます。気をつけたい言葉です。

Q3. 解答：B

「意図的に」した悪いこと、「故意の犯罪」という意味に取られがちですが、本来は違った意味の言葉です。**自分の考えが正しいという「確信」に基づく犯罪**のことで、テロリズムや、義賊の行為を指します。

Q5. 解答：A

本来、「観客は爆笑の渦に包まれた」のように、**人が複数いるときにしか「爆笑」は使えません**。一方「大笑い」は、声の大きさの問題であるため、1人のときでも使えます。使い分けができるようになりましょう。

Q7. 解答：A

「急に」「突然」のようなイメージを抱く人もいますが、実は逆で、**ゆっくりとした動作**のことを指します。漢字では「徐に」と書きます。これは「徐行」の「徐」と同じ字です。そこから、本来の意味を覚えてしまいましょう。

はみだし  
すてーじ

脱皮したい！  
⇒私も同じくです。

Q2. 解答：A

**物事を行うのにちょうどよい時**という意味です。誤解されがちなのは「やめ時」などに似ているからでしょうか。もともとは、漁師が「潮」の状況を判断して、最適の状態の出港することから生まれた言葉のようです。

Q4. 解答：A

**以前に迷惑をかけたせいで行きにくい**という意味のAが正解。Bのように「敷居が高い=高級」のようなイメージを持っていた方も多いのではないのでしょうか。「ハードルが高い」とは違うので、要注意です。

Q6. 解答：B

Aの意味だと考えて、姑息なマネを、なんてセリフが脳裏に浮かびそうですが、正しいのはB。「姑」は「しばらく」、「息」は「休息」という意味。「しばらくひと休み」から、その場しのぎという意味になったといわれています。

Q8. 解答：A

閑話は「脇道にそれた話」、休題は「やめる」で、全体では**本題に戻りましょう**という意味です。雑談を始めるときには使えないので注意が必要です。「閑話」のほうが面白いことも多いですが、本題を飛ばさないように。

(法・2 よな)  
(衣替えですよね? ; 編)

はみだし  
すてーじ

語学の試験日を1週間カン違いし、気がいたら再履が確定してたorz  
⇒私も同じくです。

(工・1 青雲館)  
(何語ですか? ; 編)